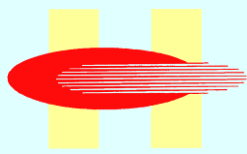




2011-2012年度



千葉東ロータリークラブ 週報



会長 穴倉 壽夫
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー
2790 地区ガバナー 山田 修平
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

第908回例会 2011.9.5 (月)



開会点鐘前恒例の握手タイム

本日のお客様



国際ロータリー第2790地区

ガバナー 山田 修平 様

国際ロータリー第2790地区第3分区A

ガバナー補佐 高山 正孝 様

大 功 自 動 車

びん やる 壺 様

エヌケーケー(株)

馬 ちゅう 獅 様

会長挨拶

穴倉 壽夫会長

心配された、台風12号は関東地方を避けて、近



畿・中国地方を抜けていきました。

この台風は各地に大きな被害をもたらしました。近年にない大量の雨が降ったところでは、濁流や土砂崩れによる被害が大きいようです。

先週は、防災関係の訓練が各地で行われましたが、事前のシナリオ通りに訓練を行うのではなく、その場での判断に基づく事態即応型の訓練が行われたところもあるようです。確かに、災害の発生はいつ・どこでという状況がさまざまであることから、事前に計画しておいてもあまり実践には役立たないのかもしれませんが、しかし、普段からの心構えや備えというものは必要ではないかと思います。

例えば、家族で災害時の避難場所をあらかじめ決めておき、どこにいたとしてもそこに集合するなどといったことはできることではないでしょうか。それこそ、安否確認がスムーズに行くのではないかと思います。

本日は山田ガバナーをお迎えしての卓話があります。ガバナーの考えを聞く唯一の機会ですので、しっ

かりと聞いてロータリー活動に役立てていただきたいと思います。

さて、ロータリーの一口メモについてです。

例会での歌うロータリーソングについてお話しします。なぜ歌うのかについてです。背景があります。1905年にロータリーができたわけですが、5人目の会員であるハリ・ラグルスという人が皆と一緒に歌うように呼びかけて歌ったのがはじまりだといわれています。

日本で歌われているロータリーソングである「奉仕の理想」や「我らの生業」は昭和10年に京都での地区大会で発表されたものです。また、昭和33年に「それこそロータリー」が発表されています。世界共通のロータリーソングは「ROTARY」ということです。以上、府中ロータリークラブホームページから引用させていただきました。

幹 事 報 告

加藤 隆 幹事



- ◆ 11月5・6に開催されます地区大会の登録依頼がきております。例会の関係で8月25日締め切りでしたので早急をお願いいたします。本大会の登録料は会員は無料、御家族は3,000円、R I 会長代理歓迎晩餐会は12,000円です。よろしくお祈いします。

ガバナー卓話

国際ロータリー第2790地区ガバナー

山田 修平 様



I. 2011-12年度R Iテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

3つの強調事項

- ① 「家族」 万事は家族から始まります。
- ② 「継続」 私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。
- ③ 「変化」 改善できること、変えるべきことがあることを、私たちは知っています。こうした事実を、勇気をもって見据え、変えるべきことは何かを見定め、必要な変化をもたらしていくために行動しなければなりません

II. 第2790地区の方針

「より強力な 魅力あるクラブに」

強調事項

- ① 五大奉仕部門への理解と実践 - クラブ委員会数の見直し
- ② 各クラブ10%の会員増強
- ③ 会員研修の充実
- ④ クラブ例会の充実
- ⑤ 職業奉仕の重要性の再認識
- ⑥ 各クラブで社会奉仕部門での新規事業の

立ち上げの検討と実践

- ⑦ 国際奉仕活動への関心と実践
- ⑧ 新世代の健全な育成
- ⑨ ロータリー財団と米山記念奨学会への理解と協力
- ⑩ R I 国際大会参加の推進

Ⅲ. ロータリーの歴史から学ぼう

最初は会員間の取引による事業上の利益の増大と親睦から始まったロータリーは、奉仕を取り入れて、素晴らしい組織になって行きました。これらの変化はロータリーの創設期に、殆ど形成れました。これらの歴史を学び、ロータリーを理解しましょう。創立からの歴史の内、次の各事項は特に調べてみましょう。

- ① 1905年2月23日 最初の例会開催 ロータリアン4名出席

ポール・ハリス 36才

- ② 第2回会合に、ハリー・ラグルス(歌を取り入れた。ポール・ハリスが78才で死亡した時に存命していた唯一の創立会員)他3名が加わり、7名のメンバーとなる。

- ③ 1905年3月23日、3回目の例会 15名が出席

ロータリー・クラブの名称が決定された。会員身分は1年間有効で毎年有資格を認められる必要あり。入会記念日に4分の3の賛成票が必要。

理事会を選任。会長選出 ⇒ シルベスター・シールが初代会長に就任。

- ④ 1905年10月 最初の会員名簿印刷 30名の会員。1年余り後には、80名。

⑤ 5回目の会合では会員数が多くなり、会合を開ける会員の事務所が限られてきた。ホテルを会場にすることが提案され、会議室を無料で使わせてもらった。その後7月と8月を除いて、例会は1週おきに開催、昼食か夕食が提供された。

- ⑥ 1906年1月 最初の定款を採択。次の2カ条であつた。

1. 本クラブ会員の事業上の利益の増大
2. 通常社交クラブに付随する親睦およびその他の特に必要と思われる事項の推進

⑦ 1906年4月 ドナルド・カーターが入会。入会前に定款を見て、「こういうクラブは会員以外の人の役に立つようなことが出来れば将来性がある。クラブは何か公共の奉仕をするべきだ」と云った。それを聞いたポール・ハリスは「是非入会して奉仕を取り入れるように」要請した。ドナルド・カーターが入会后、定款に、

3. シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める

が追加された。これがロータリー史における大きな転換期となった。

- ⑧ 1908年 マニュエル・ムノズがサンフランシスコ出張の予定をポール・ハリスに話す。ポール・ハリスは、同地の実業家にロータリー・クラブの話をするよう依頼。ムノズは到着したその日にホームー・ウッドという若い弁護士に話し、サンフランシスコロータリー・クラブが誕生。ウッドはオークランドに向い、同地にもロータリー・クラブ誕生となった。その後全米に拡大して行った。

- ⑨ 1908年6月28日 チェス・ペリー(全米ロータリー・クラブ連合会の事務長を32年間務めた)とアーサー・フレデリック・シェルドン(「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というスローガンを後日生み出した)が入会。

⑩ 1923年セントルイスの国際大会で「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」後の「社会奉仕に関する1923年の声明」が採択される。

(^_^) B O X

- 松澤 会員 納涼会欠席しまして申し訳ございませんでした。
- 穴倉 会長 山田ガバナーお忙しい中、貴重なお話ありがとうございました。
- 山本 会員 山田ガバナー卓話ありがとうございました。
- 鳴海 会員 納涼会ありがとうございました。
- 飯田 会員
- 田中 会員 納涼会はとても楽しかったです。ありがとうございました。
- 佐藤 会員 稲毛新聞はおかげさまでこの9月、創刊満15周年になりました。今後とも地域社会に貢献してまいりますので御支援とご協力をよろしくお願いいたします。

計 27,000円+50\$
累計 ¥319,000円+50\$

例会終了後山田ガバナー立会いの下クラブ協議会が行われ主要委員会委員長からの発表がありました。

